

電波時計+電圧計

ポルテージメータークロック

取扱説明書

Rev.1.0 10010101

このたびは、車用電波時計をお買上げいただき、ありがとうございます。最良の状況でご使用頂くために必ず、「取扱説明書」を最後までお読みください。また、「取扱説明書」は常にお手元に置くことをおすすめします。お読みになった後も、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

1. 各部の名称及び機能

●ALARM ON/OFF

- ・アラームが鳴っているときに音を止める為に使用します。
- ・アラーム、スヌーズのセット・解除に使用します。

●MODEボタン

- ・通常表示・アラーム表示・カレンダー表示の切替えに使用します。
- ・マニュアル時刻セットへの切替えとマニュアル時刻セット時のセット箇所変更で使用します。

●RECEIVEボタン

- ・標準電波を強制受信させるときに使用します。(長押し5秒)で受信状態を解除できます。長押し(8秒)

●ADJUSTボタン

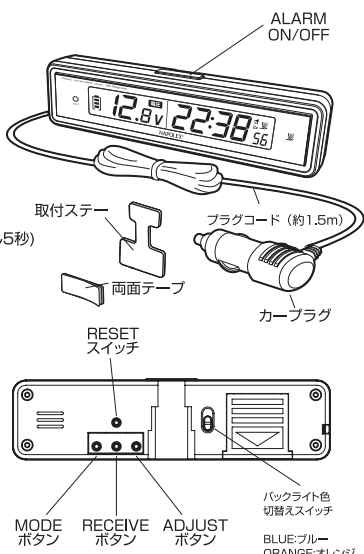
- ・マニュアル時刻セット時に時刻の修正を行うときに使用します。

●バックライト切替えスイッチ

- ・バックライトの表示色をブルーとオレンジに切替える際に使用します。

●RESETスイッチ

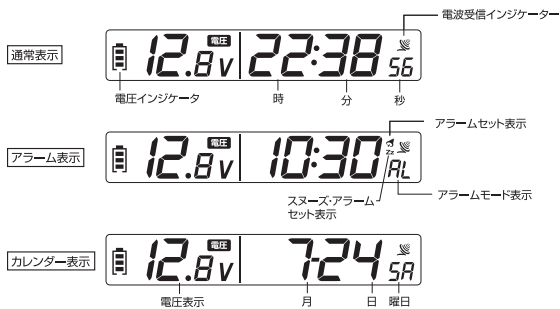
- ・時計が機能不全に陥った時などに、初期状態に戻す為に使用します。



機能不全とは

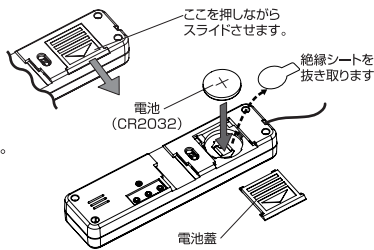
- ①電池を入れても表示がされないとき
- ②表示はされるが、数字が不完全な表示であるとき(文字が欠ける等)
- ※リセットスイッチを押してリセットさせるか、電池を入れなおすことで復帰できます。

2. 液晶表示の説明



3. 初期設定 セットアップ方法

- 1.表示部の保護シートをはがします。
- 2.本体裏面の電池蓋を押しながらスライドさせて取り外します。
- 3.製品を初めて使用する時は、電池ケース内にある絶縁シートを取り外してください。
- 4.電池(CR2032)を図のように+を上に入れて、電池蓋を元に戻します。
- 5.カープラグをクルマのソケット等に差し込みます。



- 注意** 電池の土を間違えないようご注意ください。
- 注意** 使用済みの電池は、地方自治体の指示に従って、速やかに廃棄してください。
- 参考** 交換用電池(CR2032)は、電器店や時計店でお買い求めください。

4. 電池を入れた後の動作

●電波時計

- 1.電池を入れたら時計が動き始めます。
- 2.電池を入れたから約8秒後に標準電波の受信を開始します。受信中は、電波受信インジケータがその受信強度に応じて点滅し、電波の受信強度が分ります。受信強度が最大になる場所で受信してください。(電波受信インジケータの説明は「5 電波受信インジケータの説明」を参照ください。)受信を行う際には、本体を移動しないでください。完了までに6~12分かかります。
- 3.電波を正常受信完了すると表示が現在時刻に変わります。電波受信インジケータが「電波」の表示になります。

●電圧計

- 1.電池を入れたら測定を開始し、現在の値を表示します。
- ※カープラグに接続していない状態で受信作業(電源投入)を開始した場合は「--V」が表示されます。

標準電波受信作業中の電圧表示について

受信作業中に電圧表示が更新されない状態となりますが、製品の異常ではありません。

本製品は標準電波受信作業中は電池の消耗を抑える為に、電圧計の表示更新は行いません。標準電波の受信作業が完了した6~12分後に現在の電圧の表示を行います。

早急に電圧を確認したい場合は、「7.電波の強制受信の方法」を参照し受信作業の解除を行なってください。この操作を行うことで、標準電波の受信作業が解除され、電圧が現在表示に更新されます。

5. 電波受信インジケータの説明

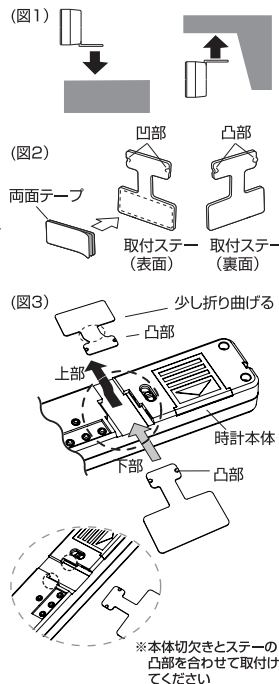
- 1.受信電波が弱く、受信強度が時刻設定に不十分な場合
- 2.受信電波が時刻設定に必要な受信強度がある場合
- 3.受信電波が時刻設定に十分な受信強度がある場合
- 4.通常表示のとき、このマーク「電波」が表示している場合は、前回の定期受信で標準電波が受信できている、消えている場合は、受信ができていません。

6. 取付方法

本製品は、取付場所により、取付ステーを時計本体の上部に取り付ける方法と下部に取り付ける方法の2種類が選択できます。時計が見やすい位置を選択し、取付場所に応じて取付方法を選択してください。(図1)

●時計本体

- 1.取付ステー(表面)に両面テープの保護紙をはがして貼り付けます。(図2)
- 2.取付場所を決め、図3を参考にしながら取付ステーを本体に取り付けます。上部に取り付ける場合、金具の「凹」部を少し折り曲げてから本体に差し込んでください。
- 3.取付場所で時計が見やすい角度に取付ステーを曲げます。
- 4.取付ステーの両面テープの保護紙をはがして貼り付けます。



注意 貼り付けの際、時計本体の取り外しに支障が無い事を確認してください。

注意 取付場所のほこり・汚れ・保護つや出し剤などを中性洗剤でよくふき取り、洗剤成分が残らないように水ふきして完全に乾かしてから貼り付けてください。

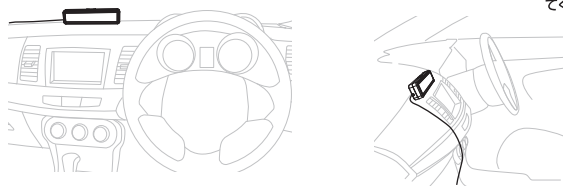
注意 両面テープは貼り付け後24時間を経過すると粘着力が最大になりますので、すぐに荷重をかけないでください。また、貼り直しは粘着力の低下を招きますのでお避けてください。素材をいためる恐れがあるので、本革・木部・布地には貼り付けないでください。

注意 取付ステーは何度も曲げたり伸ばしたりすると折れる場合があります。

警告 エアバッグの作動範囲また、運転操作に支障のある場所には、絶対に取り付けしないでください。

警告 走行中、運転者は本製品を操作しないでください。事故の原因となります。

取付場所 参考例



※本体切欠きとステーの凸部を合わせて取付けてください

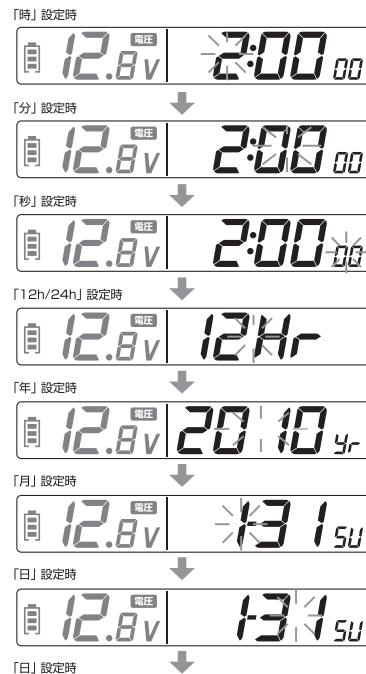
7. 電波の強制受信の方法

- 1.「5.電波受信インジケータの説明」を参考にします。
 - 2.本体裏面の「RECEIVE」ボタンを5秒以上押しします。
 - 3.電波受信インジケータが表示されスキャンを開始します。
 - 4.電波受信インジケータが時刻設定に不十分な受信強度である場合は感度の高い場所に移動してください。受信強度が十分な場合はその場で受信をおこなってください。
 - 5.電波を受信し始めてから、約6~12分で時刻設定が完了します。標準電波を正常に受信完了した場合、電波受信インジケータが「電波」の表示になっています。
- 注意** 移動中は受信できません。
- ※電波受信中に受信を解除する場合は「RECEIVE」ボタンを8秒以上押しします。

8. 手動時刻設定の方法 (マニュアル時刻セット)

海外などJJY電波送信圏外で普通のクォーツ時計として使用したいとき、また、電波の受信強度の良くない所で受信操作をしても受信ができないときなどには、手動で時刻をセットできます。

- 1.「MODE」ボタンを「時」の表示が点滅するまで、2秒以上押ししてください。
- 2.「ADJUST」ボタンを押して所定の時刻に「時」を設定します。
- 3.その後、「MODE」ボタンを押すと点滅の表示が



↓
「時」
↓
「分」
↓
「秒」
↓
「12h/24h」
↓
「年」
↓
「月」
↓
「日」
↓
通常表示

と、切替わりますので、それぞれの位置で「ADJUST」ボタンを押して所定の時刻、日付に設定します。(曜日は上記内容を設定すると自動的に替わります。)

「MODE」ボタンを押して時刻設定を終了させてください。

- 4.設定をし直す場合は1.の操作から繰り返してください。

9. アラーム時刻の設定

- 通常表示の状態、[MODE] ボタンを1回押すと、アラーム表示に切替わります。
- その状態で、[MODE] ボタンをアラーム表示の「時」の表示が点滅するまで、2秒以上押します。
- [ADJUST] ボタンを押して、所定の時刻に「時」を設定します。
- [MODE] ボタンを押すと、「分」の表示が点滅に切替わります。
- [ADJUST] ボタンを押して、所定の時刻に「分」を設定します。
- 設定が終了したら、[MODE] ボタンを押します。



10. アラームの設定

- 通常表示の状態、[ALARM ON/OFF] ボタンを押すと順次 のマーク、Zzマークが現れます。 のマークのみのときは、アラーム設定、 のマークと Zzマークのときは、スヌーズアラームです。

[アラーム設定時]



アラームは約1分鳴り続けます。アラーム中に[ALARM ON/OFF] ボタンを押すと鳴り止みます。

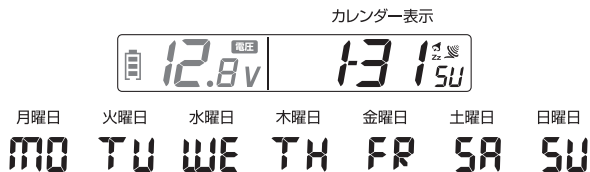
[スヌーズアラーム設定時]



スヌーズアラームは、約1分間鳴り続けます。アラーム中に[ALARM ON/OFF] ボタンを押すと鳴り止みますが、アラーム時刻の5分後に再度鳴り、トータルで3回これを繰り返します。

11. カレンダー表示の切替

- 通常表示の状態、[MODE] ボタンを2回押すと、カレンダー表示に切替わります。カレンダー表示は約30秒後に通常表示に戻ります。



12. 電圧計の表示

表示部に電圧とバッテリーの状態を示すアイコンが表示されます。バッテリーの電圧をチェックする場合は、エンジンを停止し、エアコン・オーディオ等の電装品はOFFにしてください。(キーをACCにすると、シガー(電源)ソケットに12V電源が通じている状態にしてください。)バッテリーへの充電状況をチェックする場合は、エンジンをアイドル状態にしてください。電圧の状況により、以下の警告がなされます。

電圧表示	エンジン		電圧インジケータ	LED	アラーム
	停止	アイドリング			
[--V] (9.0V以下)	完全放電	充電不可	無表示	消灯	無し
9.1~11.5V	弱	充電不可		点滅	鳴る
11.6~11.9V	弱	充電不可		消灯	無し
12.0~12.4V	普通	弱充電		消灯	無し
12.5~12.9V	良好	弱充電		消灯	無し
13.0~15.9V	優良	通常充電		消灯	無し
[HI] 16.0V以上	過充電	過充電		点滅	鳴る

電圧が9.0V以下時に電圧表示が[--V]になります。電圧が9.1~11.5V及び16V以上時、VOLT LED点滅し、警告音が約1分間鳴り続けます。警告音が鳴り終えた後も電圧警告LEDは点滅し続けます。又、電圧が9.1~11.5V及び16V以上の状態が続いた場合、約30分後に再度、警告音が鳴り、正常値になるまでこれを繰り返します。

■電圧警告音の止め方(完全解除出来ない仕様となっております)

警告音が鳴っている時に[ALARM ON/OFF] ボタンを押すと警告音が鳴り止みます。警告音が鳴り終えた後も電圧警告LEDは正常値になるまで点滅し続けます。

注意 走行中など電圧変動で警告音が鳴る場合がございます。

参考 車のキーをOFFにする時など、12V電源が切られる際にアラームが鳴る場合がありますが、異常ではありません。

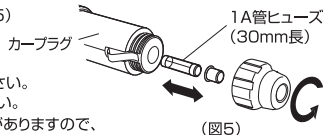
13. ヒューズの交換方法

- カープラグ頭部を回して管ヒューズを抜きます。(図5)
- 新しい管ヒューズをカープラグ内に入れ、カープラグの頭部を締め込みます。

注意 1A管ヒューズは、同種のものをお買い求めください。

注意 1A以外のヒューズは絶対に使用しないでください。

頭部を外す際はスプリングなどが飛び出すことがありますので、紛失しない様ご注意ください。



14. 電波時計についての注意事項

- 電波時計は、標準電波を受信して時刻を補正する時計です。電波を受信しやすい場所に時計を置いてください。下記の場所では電波が受信しにくい場合があります。
 - ビルの地下駐車場等、周囲をコンクリート等で囲まれた場所
 - 高圧線、テレビ塔等、強い電波を出す施設の付近
 - 移動中の車、電車等の中
 - その他ラジオの受信ができない場所など
 ※走行中は標準電波受信が正常に行えません。初期設定は車を停車させた状態で行ってください。
- 標準電波送信が停波の時は受信できません。標準電波送信情報は情報通信研究機構(NICT)のウェブサイトから確認できます。
- 標準電波を受信し、時刻補正が完了した状態では、本製品は電波時計として機能しますが、標準電波の受信ができない場合はクォーツ時計として機能します。本製品は、日本の標準電波のみ受信可能です。海外では通常のクォーツ時計となります。
- 液晶表示が薄くなってきた場合、現在時刻と大きく異なる場合は電池の消耗が考えられます。速やかに電池を交換してください。
- +60℃以上では、表示部が黒く変色することがありますが、常温になると元に戻ります。
- 本製品に防水機能はありません。車外や、雨、水のかかる場所には取付けないでください。
- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。

15. 製品仕様

■電波時計機能

- 受信電波 : 長波JJY(標準電波)
- 受信周波数 : 福島長波局 (40kHz)・九州長波局 (60kHz)
- 使用電池 : CR2032
- 電池寿命 : 約1年(1日に受信4回、アラーム1回として)
- 自動受信 : 4回/日
- 時間精度 : 標準電波が受信できている場合 表示精度: ±1秒
標準電波が受信できなかった場合 平均月差: ±30秒
- 表示機能
 - 時計表示 : 時 分 秒 12時間(午前/午後表示)/24時間
 - カレンダー表示 : 月/日 曜日
 - 電波受信表示 : 受信電波インジケータ(受信レベル4段階表示)
- アラーム : アラーム音持続時間 1分間・スヌーズ時間 5分間(合計3回繰り返し)

■電圧計機能

- 使用電源 : DC12V (カープラグより入力)
- 表示範囲 : 9V~16V
- 分解能 : 0.1V
- 測定精度 : ±0.5V
- 警告電圧 : 11.5V以下および16V以上

16. FAQ

Q: 電波受信インジケータが点いていない。

A: マークが消灯状態のときは標準電波の受信ができていない状態です。

Q: 現在時刻にならない。

A: 電波を受信していない。→本体裏面の「RECEIVE」ボタンを5秒以上押し、強制受信させてください。

A: 電波の受信感度が良くない→電波受信インジケータのアンテナレベルが最良となる場所へ移動してください。

※移動中は受信感度が非常に悪く受信しません。

※電波受信を始めてから時刻補正を行なうまで約6~12分かかります。

株式会社 EXIZZLE-LINE ナポレックス Dept.

〒124-0013 東京都葛飾区東立石4-50-5 2F

20010101

TEL(03)3602-7311 www.napolex.co.jp